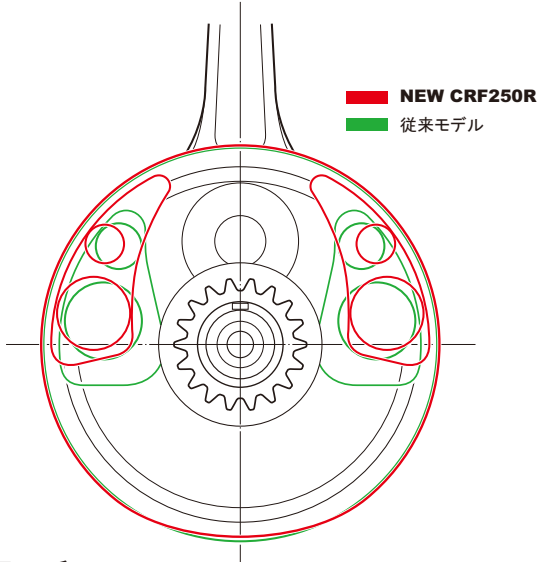


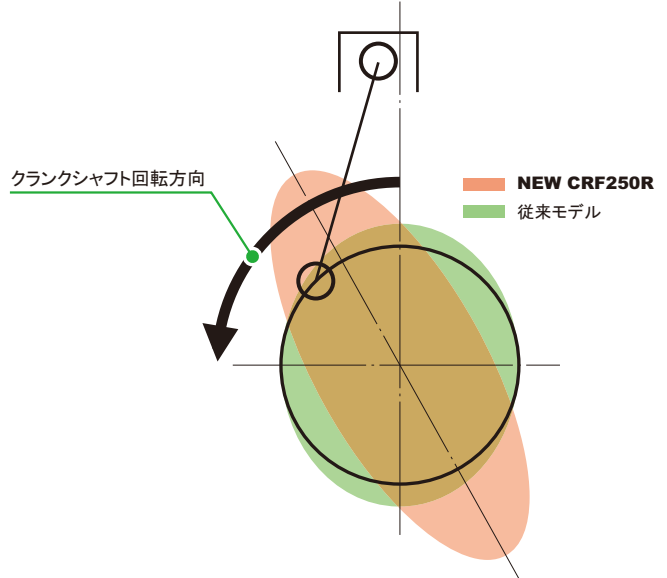
クランク

新形状のクランクシャフトは、高剛性化による耐久性向上を達成し、クランクウェイトのバランス率と慣性力主軸角の変更によって乗車振動を低減することで、形状変更に伴う重量UPと慣性マスUPを最小限に抑えています。

●クランクシャフト形状比較図



●クランクウェイト慣性カイメージ図



クラッチ

クラッチは、クラッチ容量アップとクラッチフィーリングの向上に加え、クラッチアウター及びセンターの表面にカシマコート処理を行い、クラッチプレート及びフリクションディスクとの接触面の耐磨耗性を上げ、更なる耐久性の向上を図りました。

トランスミッション

トランスミッションギアは、出力の向上に伴い、ギア諸元と軸間距離を見直し、強度・耐久性を向上させました。また、レシオ変更も同時に行い、全域で加速性に優れ、より扱いやすいトランスミッションとしました。

●クラッチアウター／センター表面
カシマコート処理



●クラッチ／トランスミッション断面図

